



Myozyme の値段

ポンペ病の治療薬として Myozyme を作り出すために、医療専門家と科学者が研究と開発に多くの年月を費やしています。実際に、Myozyme は世界で初の、そして現在はこの遺伝病に限った唯一の治療薬です。ここでは、Myozyme の値段とその根拠について詳しく説明します。この治療を受けるために利用できるオプションについても説明します。



Q Myozyme はいくらですか？

A Myozyme を含めて酵素補充療法薬 (ERT) は安価な薬ではありません。米国とその他の世界中の国で Myozyme の値段は比較的似ているはずですが、Myozyme の用量は体重 1kg 当たりですから、個々の治療コストは患者の体重によって異なります。具体的な治療費については医師に詳しく聞いてください。

ポンペ病の別名

酸性αグルコシダーゼ欠損症、酸性マルターゼ欠損症 (AMD)、グリコーゲン貯蔵障害 (GSD) II 型、糖原病 II 型、およびライソゾーム性αグルコシダーゼ欠損症。世界のさまざまな地域では、ポンペが「ポンベイ」、「ポンプー」、「ポンビー」などと発音されることもあります。

Q 値段はどのように決められるのですか？

A Genzyme 社の全ての酵素補充療法の価格は、研究と製品開発費、組換え DNA 技術による複合体タンパク質の製造費、さらに治療する疾患の希少性、の 3 つの要素で決まります。

Genzyme 社は 2005 年の時点でポンペ病治療薬の開発と製造に 5 億ドル以上を投資しており、現在行っている臨床試験、研究の継続、当局が定める承認後試験に、今後数年でさらに数億ドルが投資されると予測しています。ポンペ病は非常に希少な疾患なので、この経費は非常に少数の患者に分配されます。その結果、患者 1 人当たりの治療コストがもっと一般的な病気を治療する通常の薬よりも高くなります。

Genzyme 社は次世代のポンペ治療薬のためのさらなる研究開発と、まだ対処されていない医療ニーズのために別の新しい治療方法を求めて再投資も行っています。

本発行物は扱っている事柄に関する一般情報を提供するように作成されています。International Pompe Association が医療などの専門サービスを提供していないという理解のもと、International Pompe Association による公共サービスとして本発行物が提供されています。医療は常に変化する科学です。診療においては人的ミスや変更が発生するため、このような複雑な資料の正確さを保証することは不可能です。本発行物の情報については別の情報源、特にかかりつけの医師に確認することが必要です。Myozyme の効果は人によって異なることに留意してください。